

川ふれあい通信

医療法人社団 矢野神経内科医院
矢野神経内科医院・総合ケアセンター海王

社会福祉法人 海友会
軽費老人ホーム・ケアハウス海王

夏号
SUMMER

Vol.192

発行日 / 2015.7.2



こけしは観光地で売られている新型こけし、芸術性も高く美の極致としてのこけしは創作こけしといい、東北地方に主として湯治場で子供達の木地玩具としてのこけしが伝統こけしであります。

昭和30年以後の民芸の一つとしてこけしが、ブームとなり、以後木地師は日常生活上必要なものからこけし職人として、もっぱら伝統こけしの製作に専念するようになってきました。

伝統こけしは江戸時代、文政以後東北地方で湯治の習慣が一般化し、これまで日用雑備や祭器を作っていた木地師が、湯治客を相手に木地玩具を作り始めたのが、こけしのはじまりである。



矢野神経内科医院30周年記念号

”被害者苦悩と告白“
”被騙した方に怒りを向けるより騙された方が情けないと自分を責め続け思い悩む。一本の電話が残りの人生を変えた。まんまとひつかかってしもた。他人の目が恐く外出もおつくうになり周囲を避け引き込もる事が多くなった。家族に理解されず息子にも責められた。自責の念や孤立感が自分を覆う。貴方の落ち度ではないと言われても本当につらいんですと。今の風潮では被害者の苦悩はなかなか外に出でこない。

同じ様な境遇にある人達と痛みや苦しみをわかれ合い話し合える事が出来れば少しは気持ちが安らぐでしょうと。災いの中にも喜びは見い出せると思います。

いつか又何処かで”ほつ“(微笑)に出会えるかも、きっとそうありますように。

こけし

おかげさまで 30周年を迎えました

矢野神経内科医院は脳卒中のリハビリテーションとかりつけ医として、地域住民の健康と医療を理念とし1985年（昭和60年）5月新湊市内に19床の有床診療所を開院しました。



矢野神経内科医院30周年によせて

院長 矢野 博明

40才の昭和60年5月21日、職員18名と共に19床の有床診療所“矢野神経内科医院”を開設しました。副院長 故岩田正信PTと二人三脚のかけ足で歩んでまいりました。その後高気圧酸素療法、キセノンCT、在宅介護教室、在宅介護家族の会、訪問看護ステーション、老人デイケアそして総合ケアセンター海王の設立など事業を拡大してきました。開業21年目に病棟を廃止し、無床診療所とし、在宅療養支援診療所として、主として在宅医療に邁進してきました。この30年間に岩田正信副院長、亀田重和事務長が急死したことは、今でも忘れられないつらい出来事でした。

しかし30年間院長と共に歩んでくれた同志が今も3人おりますし、4年前から息子 博一が副院長として、地域医療を支えてくれます。ここまで大病もなく、長期の休みもなく地域医療・介護にたずさわることが出来ました事に感謝申しあげます。

これからは若い世代への継承をすすめ、切れ目のない医療と介護サービスを行っていくことが私の役割であり、残された人生をあます所なく地域のために取り組んでいきたいと願っております。多くのみなさまありがとうございます。

矢野神経内科医院30年のあゆみ

1985年(昭和60年)

- 5月 「矢野神経内科医院」開院(5/19)
 - 19床の有床診療所「矢野神経内科医院」開院
- 1986年(昭和61年)
- 4月 「ふれあい通信(第1号)」発行(B4版：以降毎月1回発行)
 - 7月 「物故者法要」行われる(以降毎年1回開催)
 - 12月 高気圧酸素療法開始
- 1987年(昭和62年)
- 2月 訪問看護開始
 - 12月 「第1回矢野神経内科医院作品展」開催(以降毎年1回開催)
- 1988年(昭和63年)
- 12月 補聴器相談開始(以降毎月1回開催)
- 1989年(平成1年)
- 3月 新湊まちなみ賞に選定
 - 4月 整形外科外来診療開始
 - 「ふれあい通信」B5版冊子形式に(以降年6回発行)

1992年(平成4年)

- 4月 脳神経外科外来開始
- 6月 「第1回在宅介護教室」開催(以降不定期開催)

1994年(平成6年)

- 4月 「富山県リハビリテーション友の会」連合会に加盟
- 9月 在宅介護家族の会1泊研修旅行開催(以降平成20年まで15回開催)

1995年(平成7年)

- 4月 在宅ケアセンター「ふれあい」開設(老人デイケア開始)
- 5月 循環器内科診療開始
- ロゴマーク決定

1996年(平成8年)

- 6月 在宅ケアを支える診療所ネットワーク「在宅ケア実践活動in北陸」開催

1998年(平成10年)

- 1月 医療法人届出「医療法人社団 矢野神経内科医院」誕生
- 3月 下野氏による「矢野俳句教室」開始
- 5月 「訪問看護ステーションふれあい」開設



30周年を迎えて

脳卒中の急性期からリハビリそして在宅医療まで熱い思い出で開業したあの頃が思い出されます。これまで多くの人々に支えられて、今日に至っていますが、これで良かったのかといつも後悔の念が消えません。いろんなチャンスがあって大きく飛躍出来たかもしれません、自分の出来る限りの事をしてきたと思うように今成っています。これからも体力のある限り、ささやかではありますが、地域医療に取り組んでゆきたいと願っています。

勤続30年



ケアハウス海王施設長
中村 正さん

30年早いものですね。これからも地域のためになくしてはならない医院であって下さい。



言語聴覚士
今城恵理子さん

皆様のおかげで勤められた30年、これからもよろしくお願ひします。



看護総括部長
並川 淳子さん

30年前と変わらぬ気持ちで、今後もがんばっていきたいと思います。



地域の皆様ありがとうございます



1999年(平成11年)

- 9月 「ヘルバーステーション」開設
- 10月 「いみず訪問看護ステーション」を小杉町戸破に開設
- 2000年(平成12年)
 - 「総合ケアセンター海王」開設(海王町)
 - ・「海王居宅介護支援事業所」「海王デイサービス」
 - 「海王ショートステイ」開設
 - ・「矢野神経内科居宅介護支援事業所」開設
- 9月 胃内視鏡検査開始
- 11月 言語療法集団訓練開始
- 2001年(平成13年)
- 4月 ※社会福祉法人「海友会」設立
- 2002年(平成14年)
- 4月 言語聴覚療法施設基準承認
- ※「ケアハウス海王」開設(社会福祉法人海友会:海王町)
- 2003年(平成15年)
- 6月 パワーリハビリテーション導入
- 2004年(平成16年)
- 1月 「ふれあい通信」A4版に

2006年(平成18年)

- 4月 在宅支援診療所届出
- 訪問看護ステーションふれあいを矢野神経内科訪問看護事業所とする
- 8月 病棟を廃止し無床診療所とする
- 2007年(平成19年)
- 11月 院長 北日本新聞文化省(いのちの回廊賞)受賞
- 2009年(平成21年)
- 4月 「デイサービス癒さあ」開設
- 矢野神経内科デイケア リハビリ特化短時間サービス提供開始
- 2011年(平成23年)
- 4月 矢野博一 副院長就任
- 11月 電子カルテ導入
- 2012年(平成24年)
- 11月 院長 市制功労者 射水市長表彰
- 学校保健推進と向上 文部科学大臣表彰
- 2013年(平成25年)
- 10月 「ふれあい通信」A4版フルカラー印刷となる(年4回発行)



地域包括ケアシステムへの道

「少子高齢化」、「核家族化」、「医療費の増大と福祉制度の互解」これらのキーワードは70～80年代、当時の厚生省によって、将来の来たるべき問題としてとりざたされていた。老人虐待が問題になった老人病院が、福祉制度の肩がわりとなり、乱立し医療費をあげました。

その後医療・福祉・保健の3位1体となった病院中心の福祉施設が先進的な役割を成しましたが、大きなひろがりにはなりませんでした。次に特別養護老人ホーム、老人保健施設、療養型病床群、診療所を中心とした在宅医療、また在院日数の削減と病院の機能別再編成、そして平成12年に介護保険制度が設立し、医療と介護の有機的統合と連携が叫ばれております。

医療費は40兆円を超え、介護費は10兆円以上となり、介護保険料も大幅の伸び率となっております。

先進医療と急性期医療は200床を超える大病院で、亜急性から慢性期医療は定められた病院で、病院、施設、在宅医療がよどみなく循環し、各々の立場で限られた入院制限のなかで、効率よく活動し、連携しパスとしてつなげていく。これが理想のシステムではなかろうか。



院長

矢野 博明

かかりつけ医は医療・介護保険制度に精通していて、介護保険サービス事業所と密接な統合的な連携を組み、在宅医療を中心に、要介護者の医療に責任を持ち、24時間体制で安心のある在宅(居宅)ケアを支援していく。

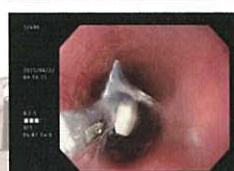
医療が必要な重度の要介護者を訪問看護ステーションと共にかかわり、急変時には診察して、入院が必要な患者には紹介して入院の手続きをし、病状が軽快したら在宅医療の責任者として引き受け、ケア・マネと協同で、サービス事業者に安心のあるケアを保障していく。

そのためにも多職種間の連携を常日頃、顔の見える関係にしておくことが大切であります。地域包括ケアは各々住む場所があり、地域完結型の多職種と深いつながりの中で、医療と介護のサービスをすすめていく。かかりつけ医の役割は大きく、重要であると感じております。

消化管異物

食物以外の物を誤って摂取することを誤飲と言います。自然排泄されるものもありますが、異物の種類によっては消化管の閉塞、腹痛、出血などをきたすことがあります。当院でも2例ほど消化管の異物除去を行いました。

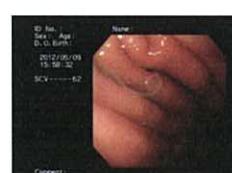
1例目は自分で釣ってきた鰯を「しめ鰯」にして摂取しその後、腹痛を来たした症例です。内視鏡で確認すると、胃内にアニサキス虫体が確認されました。胃の粘膜に食いついています。内視鏡で除去すると今までの痛みが嘘のように消失します。(異物：寄生虫)



2例目は朝の内服を慌てて服用した際にPTP包装(錠剤の包装材)のまま飲み込んでしまった症例です。内視鏡で確認すると上部食道にPTP包装が停留しています。食道粘膜を傷つけないようにゴム製のフードを用いて除去しました。(異物：PTP包装)

今までに色々な異物を除去したことがあります(義歯、くぎ、歯ブラシ、スプーン…)

ちょっと信じられないものもありますが、皆さん気をつけましょう!?



副院長

矢野 博一





診療部の おはなし

平成27年5月、当院は開院30周年を迎えることができました。当時のふれあい通信は手書きの一枚物で手を真っ黒にして印刷していた事を思い出します。年月が経ちましたが30年前と変わらないものがあります。それは、院長の笑顔と待合室に並ぶ“こけし”です。

30年前と変わらない笑顔



外来
待合室



宮城県大崎市の鳴子温泉は福島県土湯温泉とならんで、伝統こけしの中⼼となる所です。大学卒業後鳴子温泉の国立鳴子病院に勤務して、木地師（工人）の主治医となり、退院時にお礼としてもらったこけしが日本で有名なこけし工人のもので、これをきっかけにこけしについて学び、同時に鳴子をはじめ、東北6県の⼯人の家へ訪問して、少しずつ買い集めたのが始まりです。

こけしを見ていると、人の温かみが感じられ、まるで生きているかのような表情で、心とこころのふれあいが伝わってきます。

今、医院のデイサービスにも光輝いているこけしがあり、私やスタッフだけでなく、多くの要介護者がこけしを見ることによって、心の交流があれば幸いと思っております。

職員と共に今後とも合わせて400本以上になるこけしを大切に保存しながら、こけしと共に歩んでいきたいと願っております。



デイサービス「癒さあ」

矢野神経内科医院全体研修会開催

5月8日「認知症」をテーマにスキルアップ研修会を開催しました。

研修会を終えて

海王デイサービス・ショートステイ 介護主任 仲宗根 清

認知症について先生からの研修は過去にも何度も行われ毎回大変勉強になり、研修を受ける度に今までの自分の言動、行動と照らし合わせながら聞いてきました。今回の研修会では、認知症の種類や各認知症の特徴について、認知症の方の共通点、なにより認知症の方にはケアが大切でケアによって良くも悪くも大きく変わることを再度学びました。先生が『薬よりもケアがとても大事です』と、何度も話しておられました。医者は薬を処方することができ認知症の方へ手助けできるが自分含め医者ではない人にも“心のケア”といった方法でいくらでも認知症の方へ手助けできると感じました。今の医療では認知症を治す薬がなく、だからこそ薬よりもケアがとても大事で必要だと思います。そして今後ますます認知症の人数は増えると予想されている中、社会全体が認知症について学ぶ必要があり、介護職である自分達ももっと認知症について正しい知識を持ち、学ぶだけではなく実践に活かしていくかなければならないと強く感じました。認知症だからと一線をひいて対応するのではなく、認知症以前に皆、人間であること。物事を忘れたとしても感情はずっと残っていること。むしろ認知症の方のほうがより感情が繊細であること。これらを今後も忘れることなく認知症の方が抱えている不安をひとつでも多く笑顔に変えていけるよう頑張っていきます。



癒さあだより



寒さの残る中、今年も桜の花をいっぱい咲かせてくれました。癒さあからも

4月8日(水)～14日(火)に花見ドライブに出かけました。見頃になつた所を目指して小杉の下条川や新湊の二の丸、後半は高岡の古城公園へ。その所々で満開の桜が出迎えてくれました。桜を満喫した後に

は「花より団子」ということで、桜まんじゅうとお茶でいっぷく。皆さん、花とまんじゅうで心もお腹も満たされ、お顔がほっこりにつこり。あつたかーい気持ちになつたでしようか？

来年の花見はどうかな？お楽しみに。

（水）～14日(火)に花見ドライブに出かけました。見頃になつた所を目指して小杉の下条川や新湊の二の丸、後半は高岡の古城公園へ。その所々で満開の桜が出迎えてくれました。桜を満喫した後に



花より団子



祭りだあ



真剣な表情で見ておられる方、感激して涙を流される方、はじける笑顔で見ておられる方。普段は無口な方も「きりこ、なんちゅう可愛いね！」と話しかけて下さいました。

毎年恒例の獅子舞、今年も喜んでいただけたようです。

来年もまた、一緒に“まつぶん”“楽しみましようね！”

テンポの良いお囃子と迫力のある演舞に利用者様方も釘付けです。



今年もこの時期がやつときました！南長徳寺獅子方若連中の皆さんで皆さんです!!

我が家のアイドル

土屋 陽葵 (平成27年5月29日生まれ) 長女 体重：3825g

愛らしい女の子が誕生しました。

これからパパとして仕事に育児に頑張りたいと思います。

デイサービス癒さあ 土屋 大輔



地域リハビリテーションだより

園芸療法 (!?)

通所リハビリ横の空き地に【トマト・かぼちゃ・黒豆・ひまわり】を植えました。以前は、【きゅうり・サツマイモ・チューリップ・イチゴ…】と、毎年色々植えて活用していたものの、数年前からは数本のチューリップと雑草が茂るのみになっていました。

5月上旬の草取りをきっかけに「折角だから何か植えよう」と。リハビリ治療の一つの手段として、《園芸療法》があります。期待される効果としては【情緒の安定・身体的機能の回復・目的の達成感…】が得られるとのこと。

空き地を利用した医院菜園ですので、決して、園芸療法とは言えませんが通所リハビリご利用者様と一緒に、今からの成長・収穫（できるのか？）が楽しみです。





海王デイサービスショートステイだより

「春の桜ドライブ」

小杉方面へ出向き、太閤山ランドや下条川沿いを通り満開のキレイな桜を見ることができました。まだまだ寒い時期だった事もあり車内からの観覧になりましたが、ほぼ満開の桜を前に「良いところ連れてきてもらた～！」と喜んでおられました。キレイでしたね♪

4/6～4/11



「国吉信光寺の金の観音像を見に行こう」

予定では国吉水道つつじ公園でつつじを観賞する予定でしたが、温かい天候が続いた為、つつじの開花時期が早くなり見ることができませんでした。

5/18～5/23

急遽予定を変更しつつじ公園近くの観音像を見てきました。県道32号線からすぐ側にあり、遠くからも金色の観音様がよく見えます。車で少し高い山を登り、観音様まで辿り着くと高岡市内を一望でき、とても良い眺めでしたね!!



幸い天気にも恵まれた為、車から降り、観音様が祀ってある傍で合掌してきました。金一色に輝く観音様に皆さん「あらまあ～!!」とうっとりされておられました。車内ではおやつに冷たいアイスクリープを皆さんおいしそうに食べておられました😊

「八幡保育園児訪問」

5/26

午後から八幡保育園の子供たちが歌や踊りを披露してくれました。初めて来る場所に不安げな子供たちでしたが、曲が始まると大きな歌声とダンスで笑顔いっぱいに踊ってくれました。次に利用者様と子供たちのふれあいタイム。子供を見つめるまなざしはおじいちゃん、おばあちゃんでした♡「げんこつ山のタヌキさん～♪」と歌が始まると子供たちと向き合って皆さん上手に手を動かし楽しそうでしたね。そして小さな小さな手で肩をトントンしていただき、皆さんご満悦そうでした。子供たちからたくさんエネルギーをもらい、短い時間ではありましたがとても楽しい時間を過ごせたのではないでしょうか？八幡保育園の皆様ありがとうございました。



三日曾根、北長徳寺の獅子舞 ありがとうございました。





居宅介護支援事業所便り

3月末より海王のケアマネジャーとして働いている澤橋です。ケアマネジャーの資格も取ったばかりの新人ですがよろしくお願ひします。

まだ、右も左もわからず先輩方々からアドバイス等いただきながら一つ一つ仕事を頑張っています。勉強不足で周囲の皆様には迷惑をかけることが多いですが、日々学んだことをしっかり吸収し皆様の心の支えになるケアマネジャーになれるよう頑張っていきたいと思っています。

最後に簡単ですが自己紹介をします。

好きな食べ物…チョコ系のお菓子 好きなもの…漫画 好きな音楽…洋楽

癒し…愛犬と過す時間 習い事…アレンジフラワー

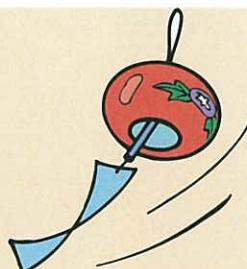
こんな私ですがよろしくお願ひします。



ケアマネジャー
澤橋 里枝

ヘルパーステーションだより

蒸し暑い日が続いておりますが、いかがお過ごしでしょうか？私達訪問ヘルパーは利用者宅訪問時には、水分摂取がされているか、室内の温度調整が出来ているか等々を確認し相談・助言を行っています。利用者様の中には、エアコンの使い方が分からず…エアコンの風が苦手という方も居られます。



そこで、エアコンが無かった時代に使われていた暑い夏を過ごす方法を紹介します。

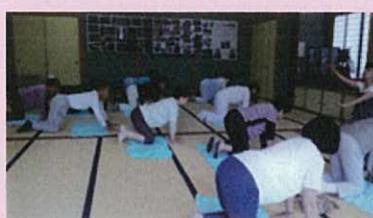
- 風鈴の音…暑い時期、耳に心地よい音を鳴らす代表的な日本的小物です。
- 打ち水……少し日の落ちた夕刻に庭や道路に水を撒く事で、気温を下げます。
- すだれ……カーテンは帯びた熱を室内に発しますが、すだれやよしずは室外に設置する為に余計な熱が入りません。

省エネにも効果的ですので、いかがでしょうか？

在宅介護家族の会

在宅介護家族の会、4月は「ピラティスでリフレッシュ！」・5月は「排泄介護を考えよう！」と精力的に活動中です。和気あいあいと楽しみながら在宅介護に関する情報交換やねぎらいの場になればと思っています。

在宅介護家族の会では引き続き介護食品の試食会・水分補給や認知症に関する研修会を予定しています。また、秋にはバスツアーなどレクリエーションも企画いたします。会員の方はもちろんまだ会員でない方も参加お待ちしています。会員登録はいつでもできます。詳しくは医院窓口や当院スタッフにお気軽に声をおかけください





ケアハウス海王だより

ケアハウス海王 施設長 中村 正

時の過ぎるのは速いものです。前号で「球春到来」と書いたのに、もう夏の高校野球の季節です。時間はずつと同じはずなのに、どうしてこんなに早く感じるのでしょうか？やはり年をとったと言うことですかね(苦笑)。

矢野神経内科医院も今年で30周年との事。30年前と今、どう変わったでしょうか？

個人的には、増えた白髪・皺(シワ)・持病、そして愚痴の数。逆に減った(衰えた)のが、気力・体力、髪の数、そして未だ貰うには時間があるけど減り続ける年金。

厚くなった皮下脂肪に薄くなった頭。どれもあまり良いことはありませんね。

でも、良いこともありましたよ。家族（妻・子・孫）が増えましたし、友人・知人の輪はこの30年の間に間違なく広がっています。

社会に目を向けると、経済の大きな変動は言うまでもありませんが、何よりも人と人との繋がり交わりが希薄になりました。当時から核家族化は問題視されていましたが、核化は今、家族のみならず社会全体にまで広がってきたような気がします。

「自由」って言葉。誰の制約も受けず自分の思いのまま振る舞うという意味・解釈は昔も今も同じですが、中身は全く異質なものになっているようです。

昔の自由は、自分の思いのまま何をしても良い（但し、ルールを守り、他の人に迷惑を掛けない。その行動には責任を持つ）。ところが、あえて表に出でていない（）の部分が今の自由からは抜けてしまっています。良し悪しを教える人がいなくなったのでしょうかね。

子供に下手に声を掛けば不審者・変質者扱い、注意すれば逆ギレ。これも核家族化の影響でしょうか？本来は親の仕事だと思いますが。親の代わりに怒った教師が親に怒られる、本末転倒ですね。結局愚痴になってしましました。

30周年の食事会で、「お互いに年をとりましたね」と、矢野院長に声を掛けられましたが、年をとったのは自分の方だけ。院長、容姿は流石に隠せませんが、行動力はまだ健在。今も日々勉強、貪欲に新たな知識を得ようと努力される姿には頭が下がります。

自分も院長を見習って、もう少し頑張ってみましょうかね(きっと足下にも及びませんが)。

ケアハウス海王フォトグラフ

2015. 4月～6月

4月 バスツアー（鯨の館ミュージアム・塩の千本桜）
あそぼ会(あやとり)
キリスト教会慰問

5月 あそぼ会(シャボン玉)
6月 あそぼ会(ストラックアウト)





医療法人社団 矢野神経内科医院



矢野神経内科のホームページ

<http://www.yanoshinkeinaika.or.jp/>

是非アクセスください。

●矢野神経内科医院

〒934-0011 射水市本町1丁目13-1

office@yanoshinkeinaika.or.jp

各部所共通FAX 0766-82-5110

●矢野神経内科医院 TEL 0766-82-5150

●矢野神経内科デイケア 定員 午前20名 午後20名
TEL 0766-82-5128●矢野神経内科訪問リハビリテーション
TEL 0766-73-7703

●デイサービス癒さあ TEL 0766-73-8155

●総合ケアセンター「海王」

〒934-0023 射水市海王町25番地

kaiou-care@yanoshinkeinaika.or.jp

各部所共通FAX 0766-83-7166

●海王デイサービス(定員40名)

●海王ショートステイ(26床)

TEL 0766-83-7111 FAX 0766-83-7122

●ヘルパーステーション海王 TEL 0766-83-7133

●海王居宅介護支援事業所 TEL 0766-73-7737

社会福祉法人 海友会

軽費老人ホーム・ケアハウス「海王」

(定員54名) 〒934-0023 射水市海王町25番地

carehousekaiwo@pony.ocn.ne.jp

TEL 0766-83-7667 FAX 0766-83-7668



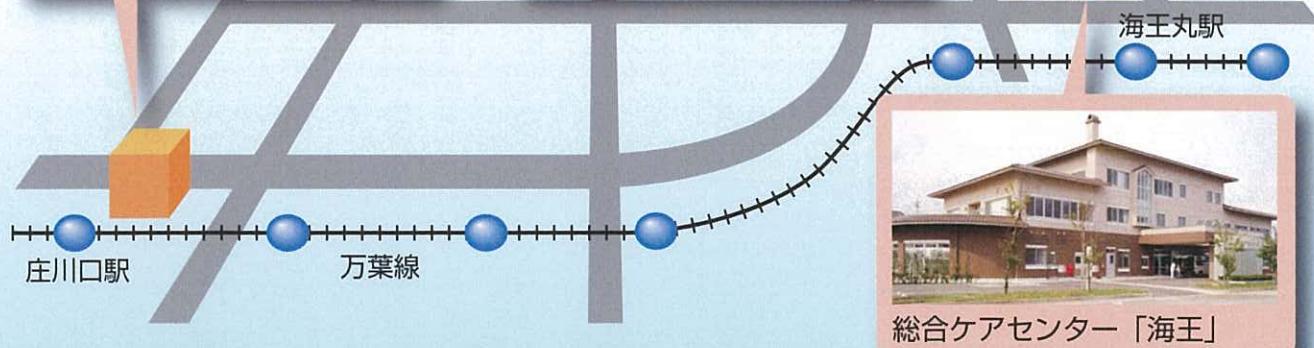
矢野神経内科医院



軽費老人ホーム・ケアハウス「海王」



新湊大橋



お知らせ

診療担当医師

曜日	午 前	午 後
月	院 長 副院長	院 長 副院長 2時30分～6時
火	院 長 副院長	副院長 2時30分～6時
水	院 長 副院長	副院長 2時30分～6時
木	院 長	休 診
金	院 長	副院長 2時30分～6時
土	院 長 副院長	院 長 副院長 2時30分～6時

※午前の診療 8時40分～12時

受付開始時間は、午前8時15分からです。

※火・水・金の午後は、矢野院長訪問診療の為、上記の通りとなります。

※休診日：日曜日、祝日、木曜日午後

胃カメラ(内視鏡)検査日 ●月・火・水・土

午前8時30分～12時

補装具の相談日 ●毎週木曜日 午前9時～9時30分

補聴器の相談日 ●第2・4火曜日 午後2時～3時

休 診 案 内

- | | |
|---------------|-----------------|
| ○7月20日(月) 海の日 | ○9月21日(月) 敬老の日 |
| ○8月14日(金) 盆休 | ○9月22日(火) 国民の休日 |
| ○8月15日(土) 盆休 | ○9月23日(水) 秋分の日 |
| | ○10月1日(木) 祭礼 |